

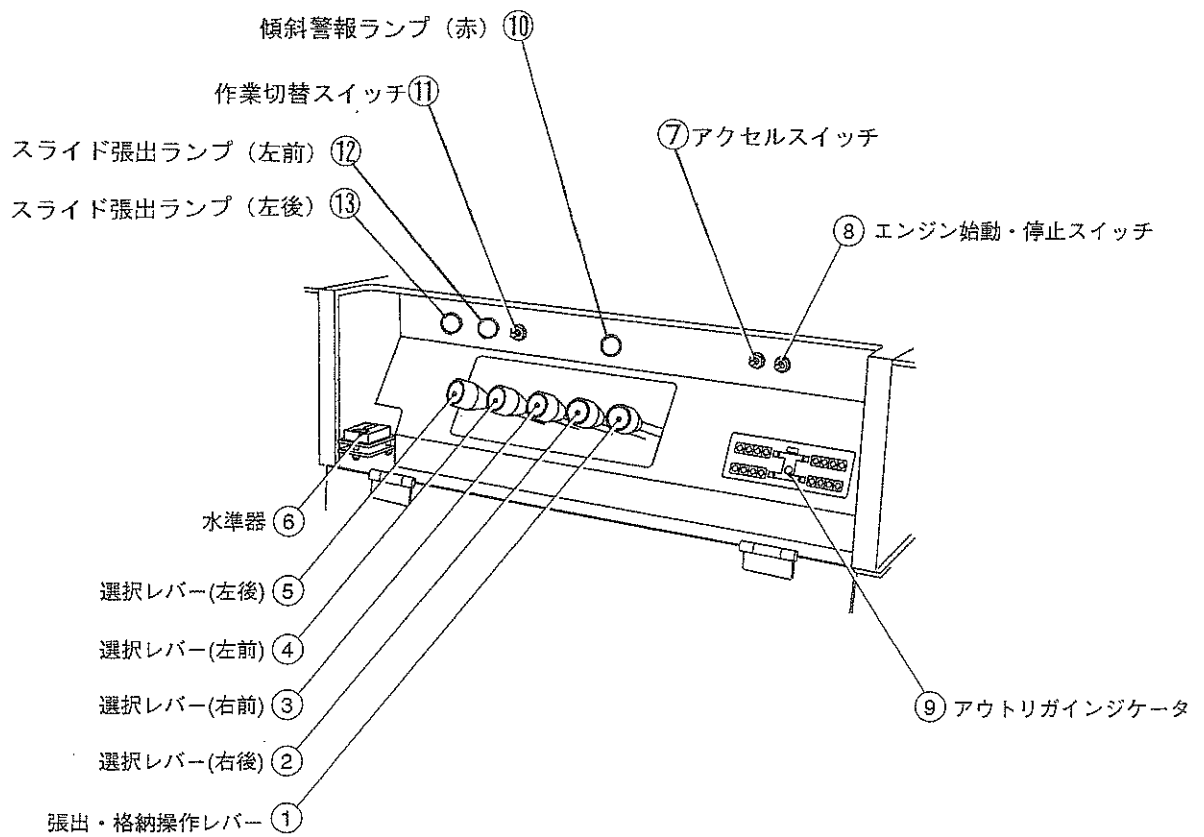
取扱説明書（補足版）

旋回デッキ型高所作業車
型式 AT-120SR

（モバイル仕様） 適用号機 HA5344

この取扱説明書はローラ作業操作に関する部分を説明したものです
必ず、本編の取扱説明書をよく読み作業を行ってください

アウトリガ部操作装置



モバイル作業の概略手順

作業準備

1. シフトレバーを中立にし、パーキングブレーキを確実に掛けてください。
2. PTOを「ON」にしてください。
3. 性能切替スイッチを走行側（ローラ）にしてください。
4. 傾斜角度が作業可能であることを確認してください。
 - ◆傾斜警報ランプが点灯し、警報ブザーが鳴ったときは、ローラ作業を中止してください。転倒する恐れがあります。また、ジャッキを伸長させるとパーキングブレーキが効かなくなり逸走の危険があります。
5. アウトリガのジャッキベース&ローラ装置部がローラ側（4本共）にセットされていることを確認してください。
6. アウトリガスライドの左側（前後共）をインジケータランプが点灯するまで張出してください。（右側はスライド張出ししなくてもよい）
7. アウトリガのジャッキをいっばいに伸長してください。
 - ◆必ず全伸長し、アウトリガインジケータランプが点灯していることを確認してください。ジャッキを途中で止めると安定性能が減少し転倒する恐れがあります。

作業中

8. ブーム部操作ができます。
9. 走行作業の作業範囲図に基づき高所作業をしてください。

走行作業

10. パーキングブレーキを解除し、1速で3km/h以下（アイドリング状態）でゆっくり走行してください。
 - ◆PTOは「ON」の状態とします。
 - ◆走行中の上部操作は禁止します。
 - ◆走行中は警報音（ピーピー音）が鳴ります。
 - ◆走行中に傾斜警報ランプの点灯およびブザー（連続音）が鳴った場合は、直ちに走行を停止しブームを格納してください。
 - ◆停止時は、パーキングブレーキを引いてください。

作業終了

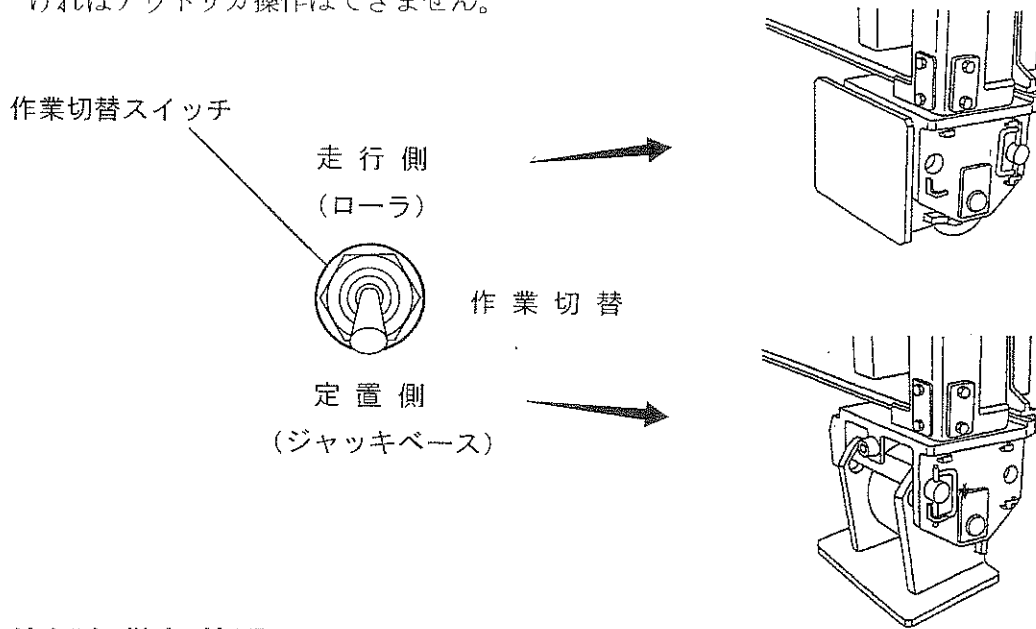
11. 自動格納操作によりブーム及びデッキを格納してください。
12. 作業準備の逆に操作をして格納姿勢にしてください。
 - ◆ジャッキベース&ローラがローラ側に固定されていることを確認してください。

作業切替操作

アウトリガ部操作装置の作業切替スイッチを「走行側（ローラ）」に切替えるとローラでの作業性能が選択されます。

「定置側（ジャッキベース）」に切替えるとジャッキベースでの作業性能が選択されます。

◆作業切替スイッチ位置とジャッキベースまたはローラのセット組合せが一致していなければアウトリガ操作はできません。

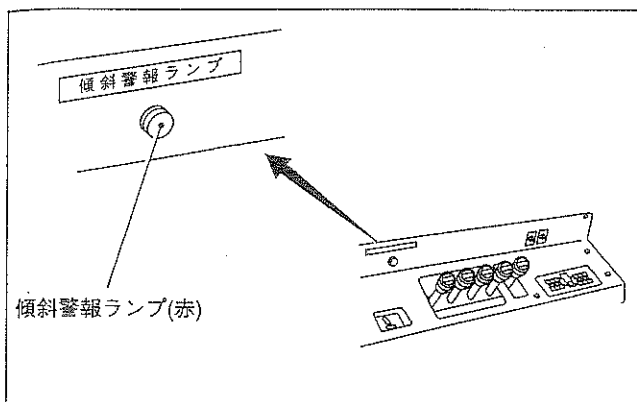


車体傾斜警報装置

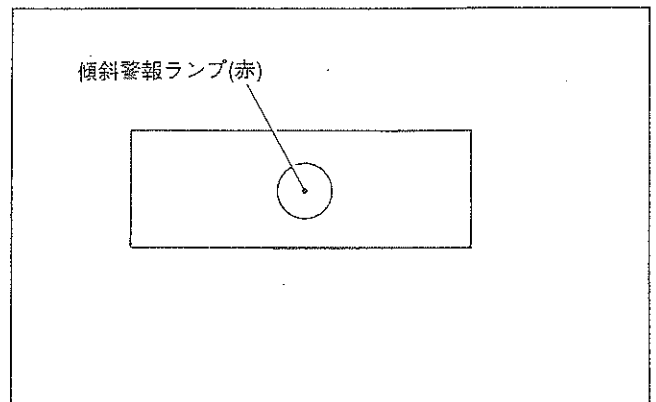
作業切替スイッチを走行側（ローラ）に切替えている場合、車体の傾きが 3.5° （6%）以上に傾斜すると傾斜警報ランプの点灯、ブザーで警報します。

その場合は走行および作業を停止してください。

アウトリガ操作装置



キャブ内



アウトリガ操作

設置場所の選定

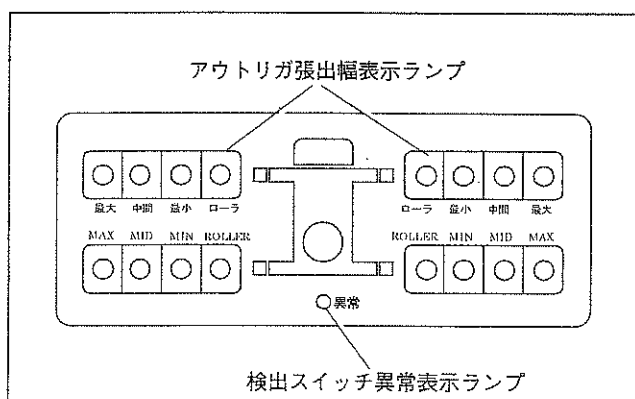
◆次のような場所での作業は禁止します。

- (1) 凹凸のある路面および軟弱路面
- (2) 傾斜角度3.5°（6%）以上 [傾斜警報ランプ（赤）点灯] の傾斜路面
- (3) 凍結路面
- (4) 活線付近の路面
- (5) 障害物の多い路面

アウトリガインジケータ

ジャッキが接地されると、表示ランプは点滅から点灯に変わります。

◆ローラ作業は最小張出性能しか設定されていません。張出幅に関係なく（左側は所定の張出が必要）「ローラ」表示個所のランプで表示されます。



アウトリガ張出操作

1. フロントアウトリガおよびリアアウトリガの左側を「スライド」操作にて、スライド張出ランプが点灯（赤）するまで張出（約300mm）してください。

（右側は張出さなくてもよい）

◆スライド張出ランプが点灯するまで左側スライドを張出した状態が、ローラ作業時のアウトリガ位置です。

2. 「ジャッキ」操作にて4本ともジャッキを全伸長してください。

◆必ず自動停止するまで全伸長し、アウトリガインジケータランプが点灯していることを確認してください。ジャッキ伸長を途中で止めると安定性能が減少し危険です。

アウトリガ格納操作

1. 張出の逆操作にて格納してください。

ローラによる走行作業

走行場所の選定

(1) 作業走行は、掲示板・カラーコーン等で明確に区分した作業走行範囲内で行ってください。

◆次のような場所での作業は禁止します。

- (1) 凹凸のある路面および軟弱路面
- (2) 傾斜角度3.5°（6%）以上〔傾斜警報ランプ（赤）点灯〕の傾斜路面
- (3) 凍結路面
- (4) 活線付近の路面
- (5) 障害物の多い路面

走行作業

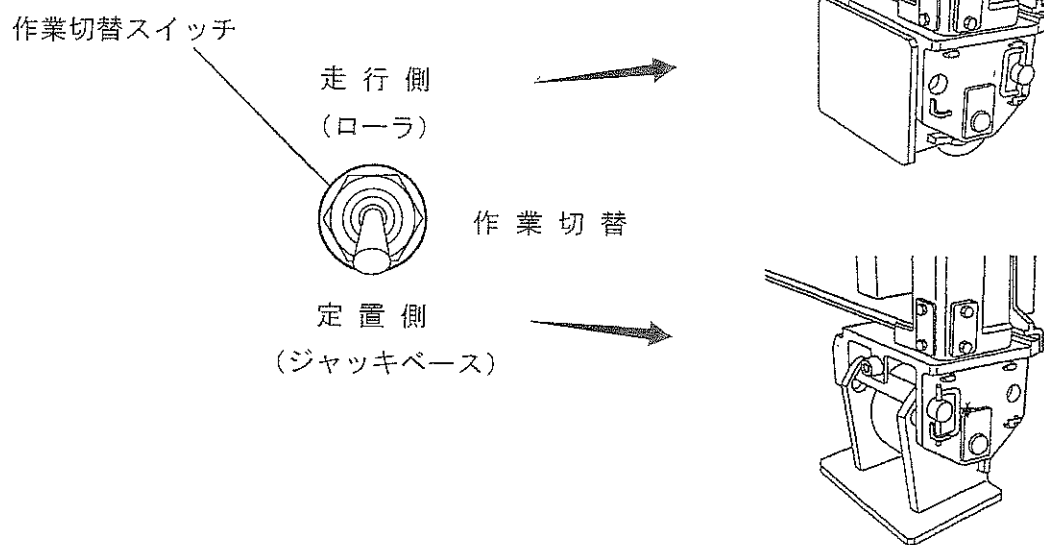
1. パーキングブレーキを解除し、1速で3km/h以下（アイドリング状態）でゆっくり走行してください。
 - ◆PTOは「ON」の状態とします。
 - *PTO「ON」の状態ではエンジンを再始動させる場合は、シフトレバーを中立にしなければ始動しません。
 - ◆走行中はシフトレバーインターロックおよびパーキングブレーキインターロックの機能により警報音（ピーピー音）が鳴ります。
 - ◆走行中に傾斜警報ランプの点灯およびブザー（連続音）が鳴った場合は、直ちに走行を停止しブームを格納してください。転倒する恐れがあります。
2. デッキ内の作業者と連絡を取合い、車両のまわりを確認しながら行ってください。
 - ◆走行中の上部操作は禁止します。
3. 停止時は、シフトレバーを中立に戻しパーキングブレーキを引いてください。
 - ◆傾斜地では、歯止めをしてください。

車両の走行姿勢（公道走行）

1. 自動格納操作にてブームおよびデッキを格納してください。
2. アウトリガは全て格納してください。
3. ジャッキベース&ローラはローラ側に固定されていることを確認してください。
 - ◆ジャッキベースになっていると路面とのスキマが少なく損傷の恐れがあります。
4. PTOを「OFF」にしてください。

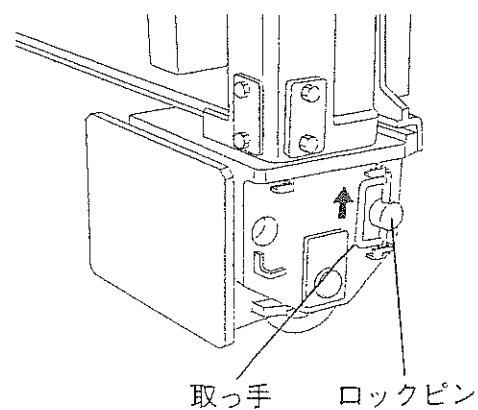
ジャッキベース&ローラの切替え

- (1) ジャッキ操作部の作業姿勢切替えスイッチを「定置側」に切替えてください。

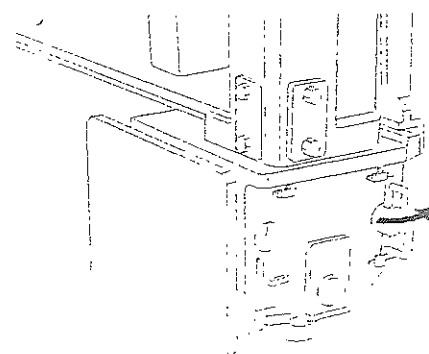


- (2) 各ローラジャッキ部に差込まれているロックピンを「走行側」より以下の要領にて引き抜いてください。

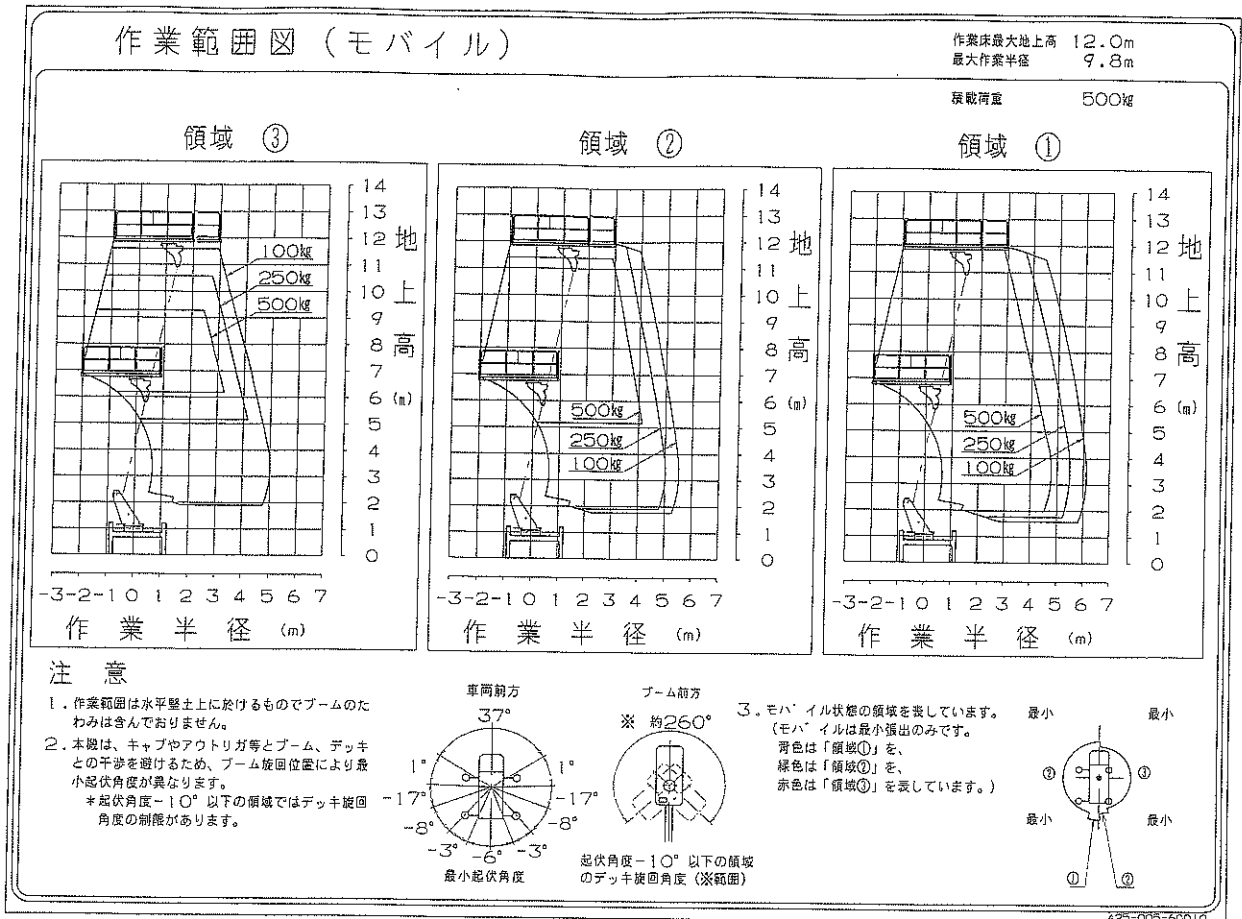
手順1 取っ手を「上」側へスライドさせてください。



手順2 取っ手を回してください。



作業範囲図 (モバイル仕様)



4. 外觀圖

